

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

酒田市農業委員会会長

殿

3枚すべてに押印してください。

令和 ●● 年 ●● 月 ●● 日

譲受人 酒田 太郎

譲渡人 農業 二郎

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項第6号の規定によって届け出ます。

1. 当事者の氏名、住所、職業	当事者の別	氏名	住所		職業	
	譲受人	酒田 太郎	酒田市○○字○○		会社員	
	譲渡人	農業 二郎	酒田市○○字○○		農業	
2. 土地の所在、地番地目及び面積並びに所有者及び耕作者の氏名住所	土地の所在	地番	地目 登記簿 現況	面積	土地所有者 氏名 住所	耕作者 氏名 住所
	酒田市○○町1丁目	●●-●	畑 畑	●● m ²	譲渡人	と同じ
	以下余白					
	土地登記簿謄本を確認しながら記入してください。					
	現況は、農地(田・畑)を記入。					
	計	●● m ² (田 ●● m ² 畑 ●● m ²)				
3. 権利を設定、移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定移転の別	権利の設定移転の時期	権利の存続期間	その他	
	所有権	設定 移転	届出受理後	永久		
3. 転用計画	転用の目的	住宅敷地・貸駐車場敷地・店舗敷地・・・				
	転用の時期	工事着工時期	令和 年 月 日	開発許可を要しない転用行為にあっては、都市計画法第29条の該当号		
		工事完了時期	令和 年 月 日			
転用の目的に係る事業又は施設の概要		住宅1棟 ●● m ²				
4. 転用することによって生ずる付近の土地作物、家畜等の被害の防除施設の概要	なし					

- 記載注意 (1) 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容をそれぞれ記載する。
(2) 譲渡人が二人以上である場合には、様式第2号の(別記注)に準ずる。
(3) 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入する。

受理通知書

第 号

令和 年 月 日

酒田市農業委員会会長

印

令和 年 月 日付で届出書の提出があった農地法第5条第1項第6号の規定による上記届出についてはこれを受理し、令和 年 月 日にその効力が生じたので、農地法施行令第17条第2項の規定により通知する。